

北海道大学第一外科レポート

南川 太一

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今年度の選択実習は3週間オンラインでの実施となりました。病院での実習が一切できず、どのような実習になるか不安はありましたがとても充実した3週間でした。

・縫合結紮セミナー

zoom を使った縫合結紮セミナー。ひとりずつ誰かが糸結びをしている様子をみんなで見守るというシュールな光景が広がっていました。国家試験勉強の休憩時間に練習していたらかなり上達した気がします。

・5年生への講義

私は小児グループに所属していたので荒先生から「胆道閉鎖症」、本多先生から「中軸捻転症」のスライドをお借りして5年生に90分講義をしました。人に説明するためには自分でも隅から隅まで理解しておく必要があり、準備にものすごく時間がかかった記憶があります。ふだんなにげなく聞いていた講義も、先生方のこうした努力のうで成り立っていたと思うともうすこし真剣に聞いておくべきだったと反省しました。



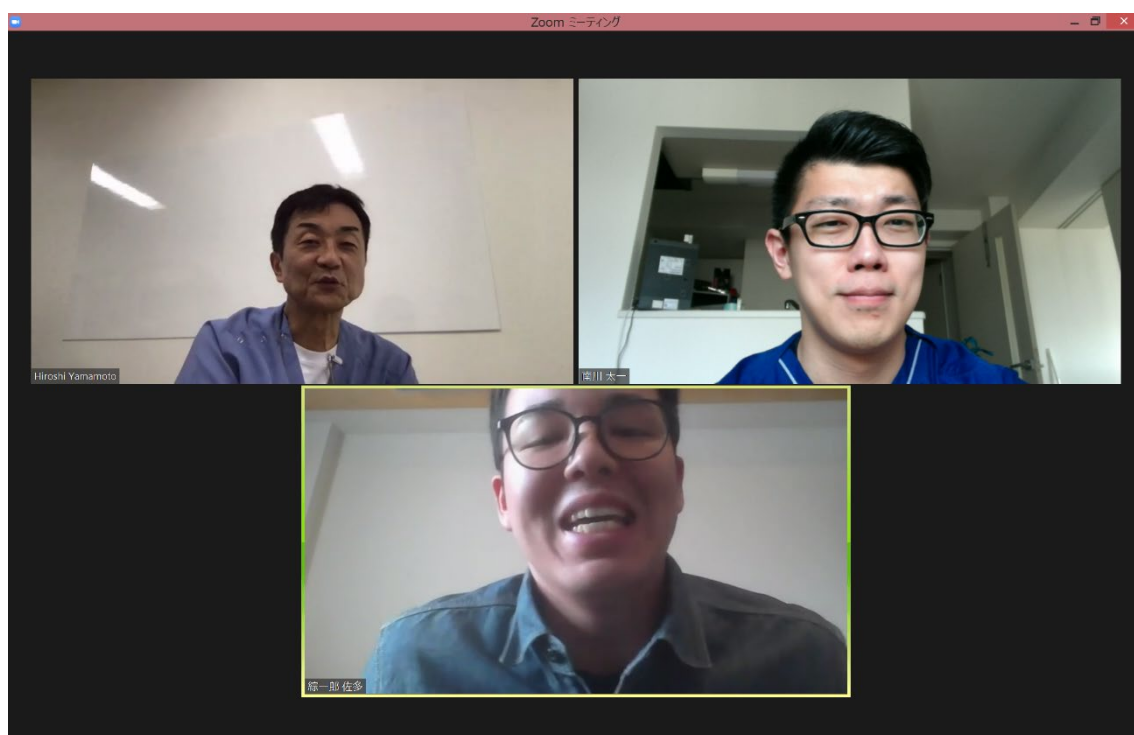
本多先生のムチャぶりスライド。

・研修医と話そうのコーナー

毎日 15 分ほど後期研修医の先生とお話するコーナー。研修病院のこと、国家試験勉強のことについて毎日ちがう先生とお話しできたので、個人的にはこれがいちばんありがたかったです。最近まで自分と同じ悩みを抱えていた年の近い先生方はやはり頼りになるなと実感しました。

・天使病院山本先生と zoom

第一外科を選んだ理由のひとつに、天使病院で実習できるというのがありました。天使病院で実習することは叶いませんでしたが、山本先生とお話する機会をいただき新型コロナウイルス感染症のこと、マッチングのこと、国家試験のことなどを話させていただきました。私たち学生の手精神面を気遣っていただけたのがうれしかったです。今回のマッチングでは天使病院とはご縁がありませんでしたが、尊敬できる先生のひとりとなりました。



天使病院山本先生と佐多くん。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう状況下で、全員が手探りのなかこのように充実した3週間を過ごさせていただいたことに大変感謝しております。ありがとうございました。

北海道大学第一外科レポート

貴島 渉

選択実習の第 2 クールを第一外科で実習させていただきました。今年度はコロナの影響で選択実習が 3 週間になり、手術や病棟の実習もできませんでしたが、先生方に熱心に指導していただき有意義な時間となりました。

1 週間ごとに消化管グループ、肝・胆・膵グループ、移植グループの先生方に指導していただきました。実際の患者さんをみることはできませんでしたが、毎日医局に行き、担当症例の患者さんのカルテをみて、画像所見なども含め自分なりにまとめて先生にプレゼンするという実習をさせていただきました。これから実際に臨床で必要なプレゼン力がついたと思います。

第 2 クールは僕 1 人だったので寂しかったですが、先生と 1 対 1 でアットホームな雰囲気のできたため、小さなことでも質問しやすくてよかったです。お忙しいところ学生一人のためにこんなに時間を使っただいていいのかと思うほど勉強になる時間でした。また、初期研修など将来の進路についても聞くことができました。

外科の実習で手術に入れなかったのは残念でしたが、お忙しい中先生方にその分近い距離で指導していただき、とても勉強になる実習でした。ありがとうございました。

北海道大学第一外科レポート

GOH Keng Wee

選択実習の第3クールで第一外科にて実習を受けさせていただきました。今年は、新型コロナウイルス感染症の関係で、第一外科での選択実習が例年より1週間短縮されて3週間となり、また学外実習もなくなりました。

3週間の実習で、毎週違うグループの先生の指導下、学生でディスカッション形式の症例検討会を行われました。1週目は移植グループ、2週目は小児外科グループ、3週目は消化管グループの先生のお世話になりました。

症例検討会では、まず先生が北大病院で治療を受けられた患者の症例（主訴から画像所見や血液データまで）を一つ提示され、それから第3クールの学生3人でどのような病態が考えられるか、どのような治療が必要なのか、また治療後どのような合併症が起こりうるかについて討論しました。

症例検討会の他に、毎週各グループの先生からのミニレクチャーもリモート形式で受けさせていただきました。また、毎週恒例の **Journal Club** と研究発表会も参加させていただきました。

今回の実習で、感染拡大防止の観点から学生が実際の手術を見学することができなくて少し残念だったのですが、ディスカッション形式の症例検討会が新鮮で刺激になりました。これから外科医を目指すには、患者の病態だけでなく、手術の実際、他に選択可能な治療法、また周術期の管理の知識は必ず知っておかなければいけません。そういう意味で、今回の症例検討会が大変勉強になったと思います。

またミニレクチャーでは、医師国家試験に出そう、もしくは研修医の救急当直で鑑別すべき緊急疾患、**Common disease** について勉強しました。**Journal Club** と研究発表会では話題となる外科トピックスのお話を伺い、視野が広がりました。

3週間の実習短かったのですが、とても充実だと思いました。ありがとうございました。